



## 岐阜県で豚コレラ発生！

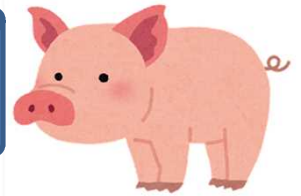
9月9日、岐阜県において26年ぶりに豚コレラが発生し、**546頭**が殺処分され、防疫措置が継続されています。

豚コレラとは、豚コレラウイルスによる豚及びイノシシの熱性伝染病で、強い伝染性と高い致死率が特徴です。

症状は、**死亡**、**高熱**、**体表の赤変(チアノーゼ)**など多様で、胎児が感染した場合は流産や異常産などもみられます。



早期発見・早期通報をお願いします！



死亡豚



チアノーゼ

写真出典：国立研究開発法人農業食品産業技術総合研究機構動物衛生研究部門

三八地域県民局地域農林水産部 八戸家畜保健衛生所  
TEL：0178-27-7415 FAX：0178-27-7418  
土日祝祭日の場合は、家携帯 090-7069-7714

# 近隣周辺国でも発生しています！

**韓国**では、2016年に3年ぶりとなる2例の発生が報告されています。ウイルス遺伝子検査の結果、過去に野生イノシシから分離されたウイルスと高い相同性がありました。

この様なことから、再び発生する可能性があるため、については引き続き飼養衛生管理基準の遵守と次の留意事項の徹底をお願いします。

## 《特に留意すべき事項》

### ①海外渡航の自粛

- ・渡航した場合は、衛生管理区域には帰国後一週間立ち入らず、海外で使用した衣服及び靴を持ち込まない

### ②人・物・車両による持込み防止対策の徹底

- ・衛生管理区域、豚舎に出入する際の洗浄・消毒
- ・人、物の出入りの記録
- ・生肉を含み、又は含む可能性がある飼料の加熱処理（70℃以上で30分間以上、又は80℃以上で3分間以上）

### ③野生動物対策

- ・畜舎、飼料保管場所等への野生動物の侵入防止
- ・死亡家畜を保管する際は、野生動物に荒らされないよう適切に管理

